

# 第10回EMR/ESD研究会

EMR/ESDの適応拡大とそれに伴う確実・安全な手技

会 期：平成22年7月18日（日）

会 場：ベルサール神田（2F イベントホール）



代表世話人：工藤 進英（昭和大学横浜市北部病院）

当番世話人：田中 信治（広島大学）

15:55~16:22 セッション8 その他

史高永堂 司会 広島市立安佐市民病院 内視鏡科 永田信二  
藤井隆広 コメンテーター 藤井隆広

8-1 インパクトシューター(アングルタイプ)を用いた2チャンネル法による大腸EMR

市立四日市病院 消化器科<sup>1</sup> ○小林 真<sup>1</sup>, 前川直志, 竹口英伸<sup>1</sup>  
日本海総合病院 治療内視鏡科<sup>2</sup> 水谷哲也<sup>1</sup>, 山田晋太郎<sup>1</sup>, 矢野元義<sup>1</sup>  
本間清野

8-2 有茎性ポリープに対するSBナイフの使用経験

兵庫医科大学 下部消化管科 ○小川智広, 應田義雄, 野上晃司  
河合幹夫, 河野友彰, 樋田信幸  
松本誉之

8-3 Mole-cap(M-cap)が有用であった盲腸病変の2例

手稻溪仁会病院 消化器病センター ○三井慎也, 野村昌史, 青木敬則  
駒場福雄, 金子昌史, 濱口京子  
真口宏介

統括発言 16:22~

日本消化器内視鏡学会 理事長 上西紀夫